

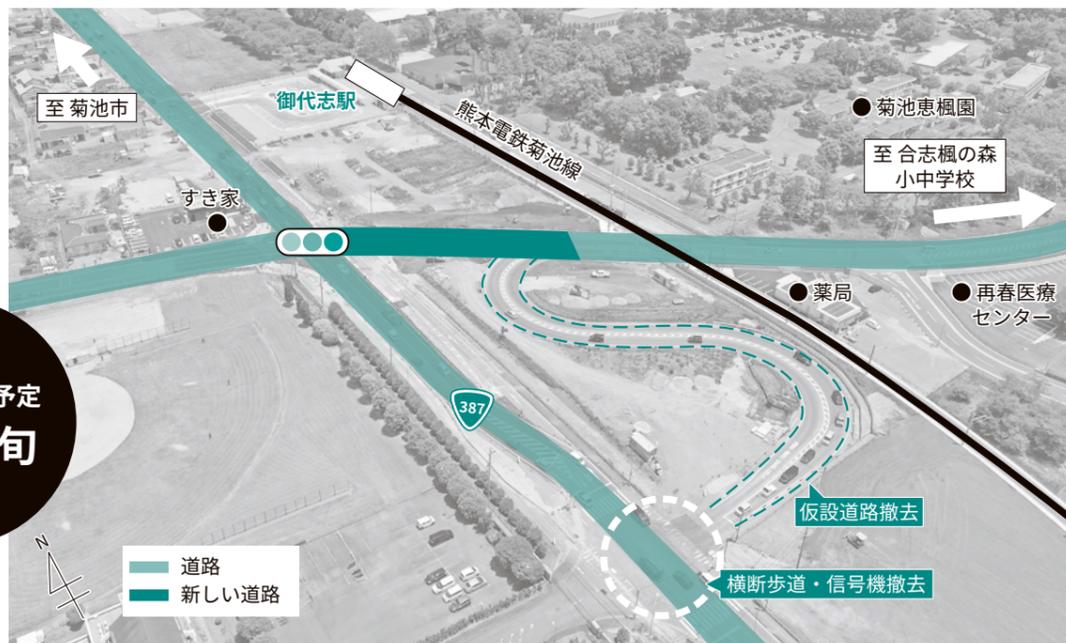
新交差点完成

御代志駅南側の交差点が新しくなります

●問い合わせ先 土地区画整理室 ☎096-248-1166



御代志駅南側の交差点の開通予定日をお知らせします。新しい交差点の完成により、歩行者や自転車の安全確保が図られるとともに、交通アクセスの利便性が向上し渋滞緩和が期待されます。



交差点開通予定
8月下旬

新型コロナワクチン接種情報

●問い合わせ先 市新型コロナワクチン接種コールセンター ☎096-321-6547

市ホームページ▶



市LINE▶



令和5年度の新型コロナワクチン接種を以下のとおり実施します。各接種について詳しくは、市ホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

接種時期	対象者	使用するワクチン	接種費用
春開始接種 (5月～8月)	・65歳以上の人 ・基礎疾患がある人(5歳から64歳) ・医療従事者など	オミクロン株対応 2価ワクチン	無 料

※ワクチン接種で分からないことがある人は、お気軽にワクチン接種コールセンターへお問い合わせください

春開始接種

- ・65歳以上の人に順次接種案内と接種券を送付しています。接種案内に記載の方法で接種予約をしてください。3～5回目でオミクロン株対応2価ワクチンを未接種の人は、お持ちの接種券で接種できますので、新たな送付はありません。随時接種予約を受け付けています。
- ・64歳以下で基礎疾患がある人や医療従事者などは、接種券の発行申請が必要です。

▶発行申請

インターネット申し込みまたはコールセンターへの電話申し込みが必要です。申し込みから1週間程度で接種券を発送します。

医療従事者などの申し込みはこちら▶



基礎疾患がある人の申し込みはこちら▶



初回接種

- ・これまでに1度も接種をしていない人の初回接種も引き続き実施します。
- ・現在お持ちの接種券で接種できます。(接種券を紛失した人は再発行申請が必要です) 予約は市コールセンターへの電話予約のみになります。

渋滞対策の強化を

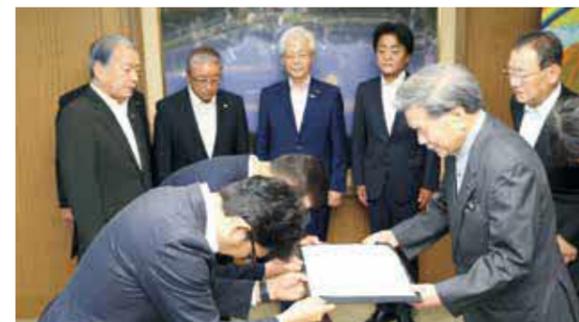
道路整備の加速などを 県に要望しました



中央左から、吉本孝寿菊陽町長、要望書を持つ蒲島郁夫知事、荒木市長

6月5日、本市は菊陽町と共に、半導体関連企業の進出に伴いさらなる深刻化が懸念される渋滞への対策強化について、県に要望書を提出しました。要望書の提出には、市選出の高木健次県議、池永幸生県議、市議会文教経済常任委員会の辻大二郎委員長が立ち会いました。

このため、セミコンテックパーク周辺地域で県が進めている県道の多車線化などの事業の早期完成、交通アクセスの強化に関する国の財政支援の重点配分を求めること、公共交通の利用や時差出勤の促進といったソフト対策の強化などを要望しました。



本市と菊陽町が県に提出した要望書は、『セミコンテックパーク近隣における渋滞対策の強化について』と題し、次の5項目について、県の取り組みを求めるものです。

- ・既存の交通アクセス強化事業の加速化
- ・半導体産業の開発動向などを踏まえた交通アクセスのさらなる強化
- ・社会資本整備総合交付金重点配分に関する国への要望
- ・職住近接の推進のための規制緩和の実施
- ・ソフト対策のさらなる強化

菊陽町への半導体製造世界最大手企業の進出を契機に、本市にも半導体関連企業などの進出が進んでいます。今後も半導体関連企業のさらなる進出が予想され、大きな経済効果が期待される一方、渋滞の悪化や、交通事故の増加などへの不安の声も上がっています。

荒木市長は「なるべく車を使わず、通勤できるようになれば、渋滞解消の一助になると思います」と述べ、職場と住居が近くにある『職住近接』を進める観点から、企業が住宅地などの整備を行なえるよう規制緩和に取り組むことを求めました。



要望書に対し、蒲島知事は「セミコンテックパーク近隣における早急な渋滞対策の必要性を改めて強く認識したところです。県道の多車線化など、できる限り早期に整備効果が発現できるよう取り組みを加速し、国に対しては、道路整備に必要な財政支援、交付金の配分などに格段の配慮を要望していきます。半導体関連企業の進出・集積は、100年に1度のビッグチャンスであり、その経済効果を最大限に生かしながら、住民が、「企業が来て良かった」と思える環境づくりを両市町と一緒にやっていきたいと思えます」と述べました。

なお、蒲島知事は、6月12日に開かれた県議会で、セミコンテックパーク近隣の渋滞対策として、国が整備を進めている中九州横断道路に、新たなインターチェンジの設置を目指すことを明らかにしました。